公 共 下 水 道 事 業 会 計
農業集落排水事業特別会計

令 和 ３ 年 度 決 算 概 要 報 告

長浜市 下水道事業部

＜地方公営企業法の適用＞

・下水道事業は任意適用
・水道事業は当然適用
・簡易水道事業は任意適用

◆特別会計（現金のみの記録）

歳入	歳出
下水道使用料	維持管理費
国庫補助金	建設改良費
地方債	起債元利償還金
受益者負担金	
一般会計繰入金	

＜長浜市＞

平成30年度から公共下水道事業に
公営企業会計を導入

公営企業会計

■貸借対照表

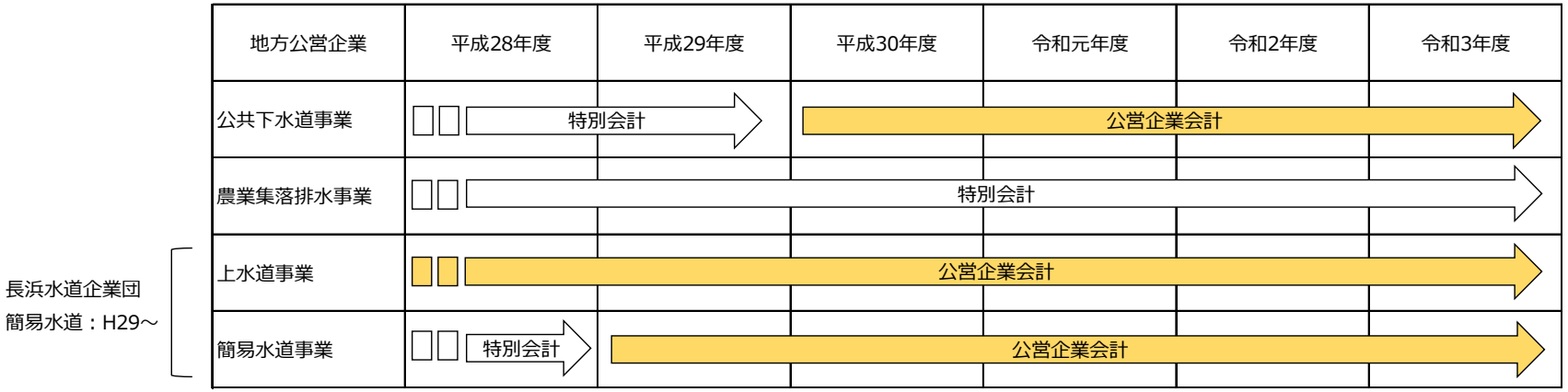
資産	負債
有形固定資産	固定負債
無形固定資産	流動負債
投資その他資産	繰延収益
流動資産	資本
	資本金

■損益計算書

収益	費用
下水道使用料	維持管理費
負担金	企業債支払利息
補助金	減価償却費
長期前受金	

■資本的収支

収入	支出
国庫補助金	整備事業費
企業債	企業債元金
受益者負担金	
出資金	



公共下水道事業

（単位：人、㎥）

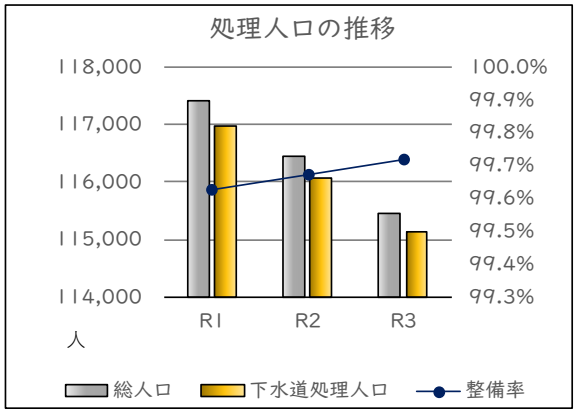
項　目	令和元年度	令和２年度	令和３年度	前年度比較	前々年度比較
総人口	117,403	116,444	115,464	△ 980	△ 1,939
処理区域内人口	95,115	94,874	95,788	914	673
水洗化人口	89,463	89,468	90,544	1,076	1,081
年間処理水量（流域）	13,077,522	13,352,162	13,419,418	67,256	341,896
年間有収水量	11,143,184	11,110,127	11,182,769	72,642	39,585
一般排水	9,695,704	9,885,172	9,953,776	68,604	258,072
特定排水	1,447,480	1,224,955	1,228,993	4,038	△ 218,487
年間無収水量（不明水）	1,934,338	2,242,035	2,236,649	△ 5,386	302,311

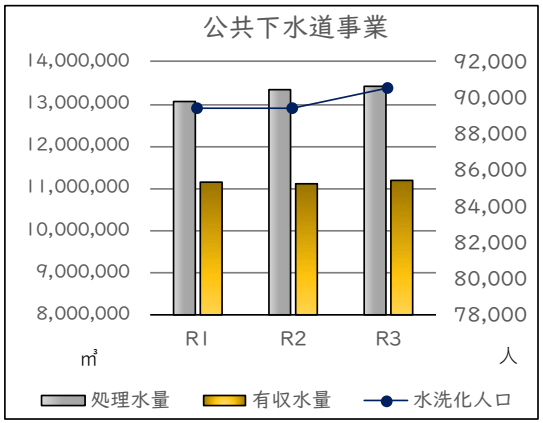
農業集落排水事業

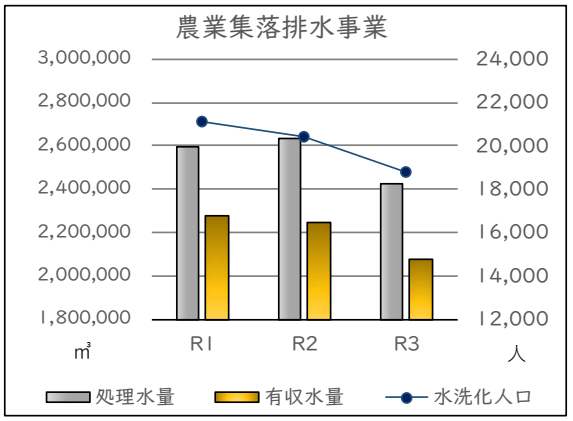
（単位：人、㎥）

項　目	令和元年度	令和２年度	令和３年度	前年度比較	前々年度比較
処理区域内人口	21,850	21,188	19,351	△ 1,837	△ 2,499
水洗化人口	21,084	20,438	18,830	△ 1,608	△ 2,254
年間処理水量	2,597,396	2,635,917	2,423,283	△ 212,634	△ 174,113
年間有収水量	2,276,389	2,250,206	2,077,355	△ 172,851	△ 199,034
年間無収水量（不明水）	321,007	385,711	345,928	△ 39,783	24,921

市域の下水処理







総人口･･･
　3月31日現在の人口

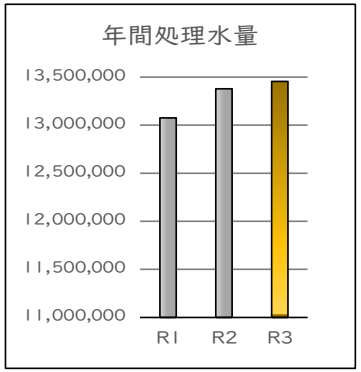
処理区域内人口･･･
　下水道が整備された区域に居住する人口

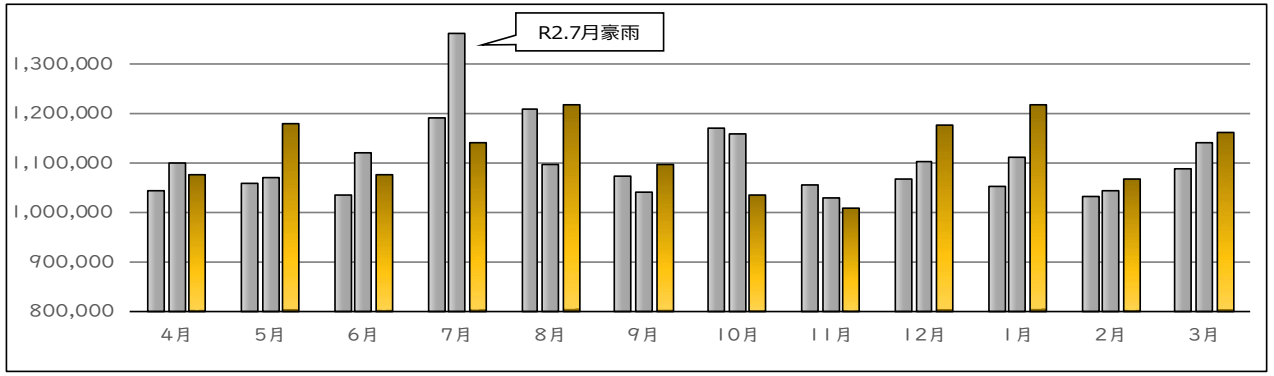
水洗化人口･･･
　水洗便所への改造等下水道に接続している人口

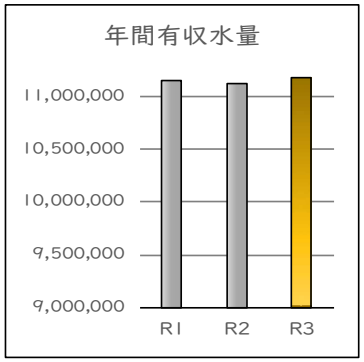
年間処理水量･･･
　汚水処理施設で処理した1年間の水量

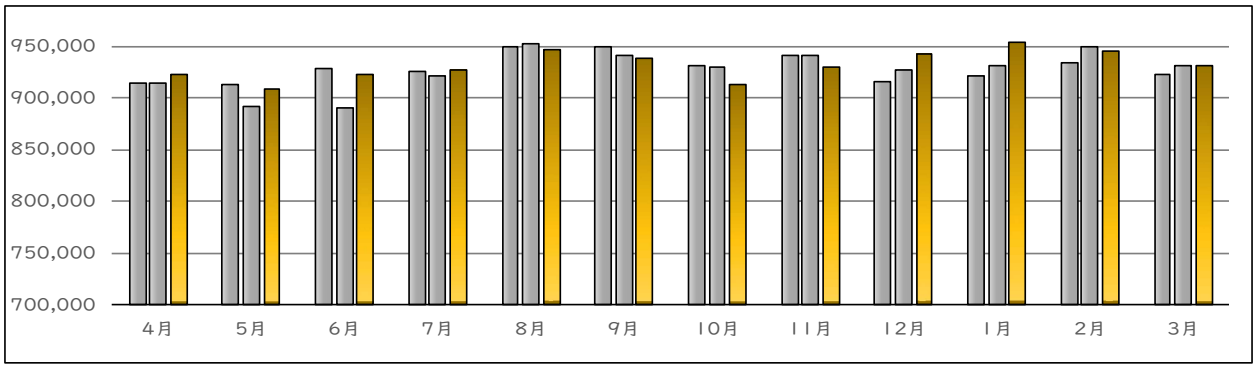
年間有収水量･･･
　下水道使用料の対象となる1年間の水量

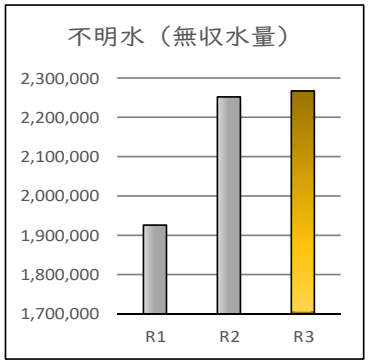
公共下水道事業

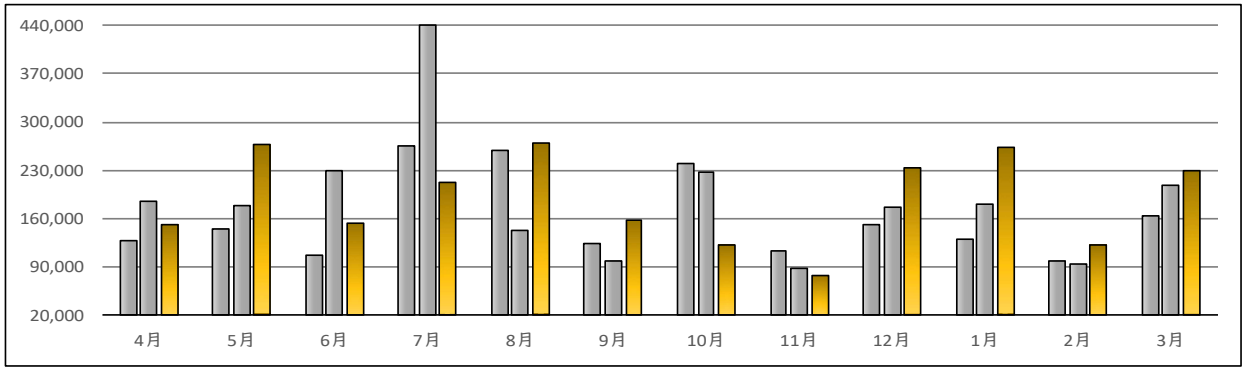






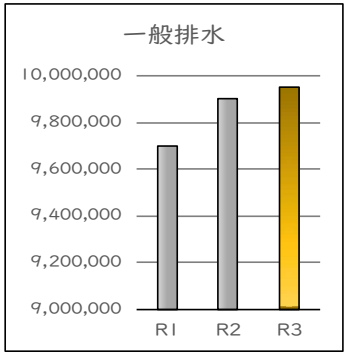


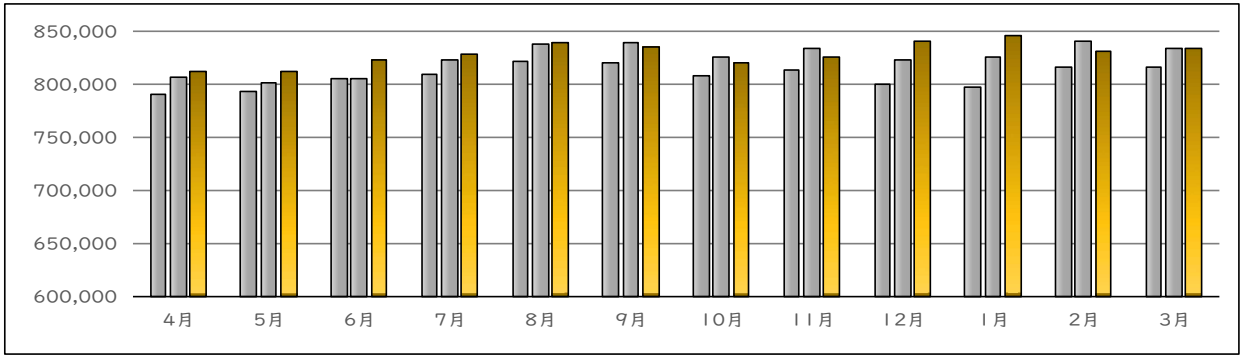


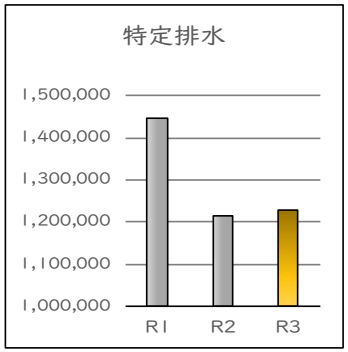


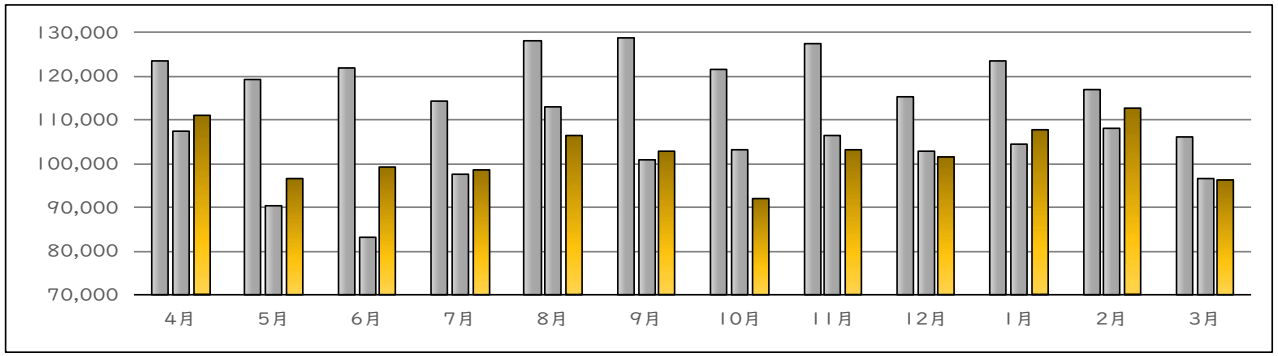
年間処理水量･･･
　毎日計量される東北部浄化センターの流入水量を合計したもの

処理水量の増減
　台風等の集中豪雨による流入量の増加が負担金に影響

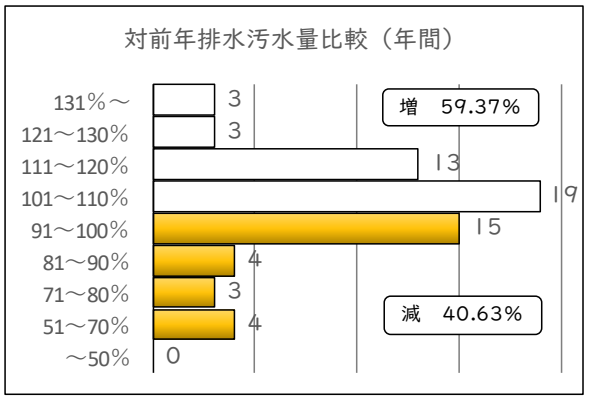








事業所特定排水の現状



１ヶ月の排水汚水量が、750㎥を超える市内事業所について前年排水量と比較
　ホテル・飲食、生産・加工、病院・施設、官公庁・その他に分けて、業態の動向、２ヶ月単位での比較で経済活動の変化を把握

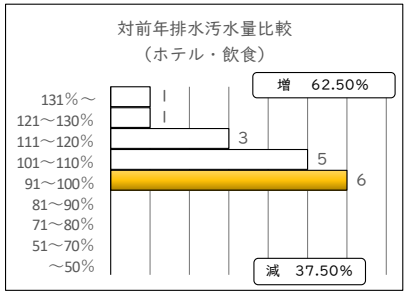
対象：64事業所
　ホテル・飲食：16事業所
　生産・加工：27事業所
　病院・施設：10事業所
　官公庁・他：11事業所

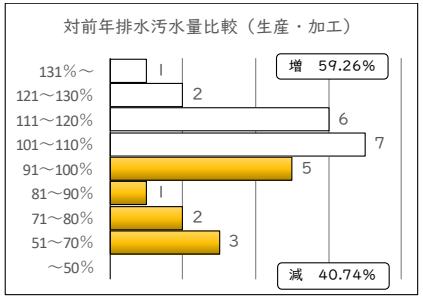
一般排水‥
　特定排水以外の排水

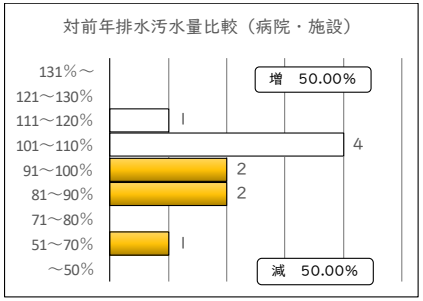
特定排水･･･
　流域処理における1月750㎥を超える事業所等の排水

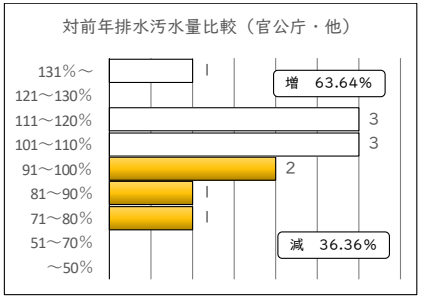
一般排水の推移･･･
　農業集落排水の接続により増加

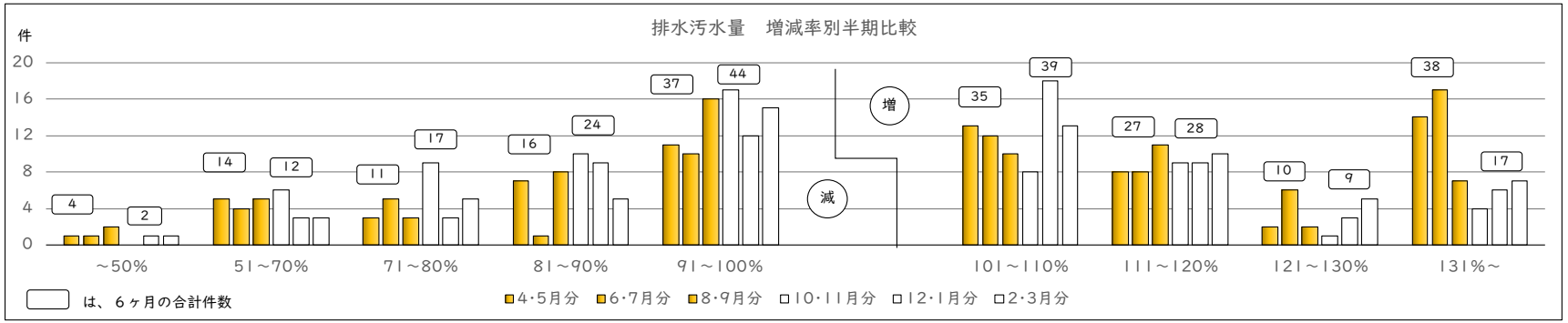
特定排水の推移･･･
　令和元年度は市内営業所の撤退による減少、令和２年度はコロナ禍の経済活動の低迷による減少
　令和３年度は令和元年度の水準には及ばないが、徐々に持ち直してきている



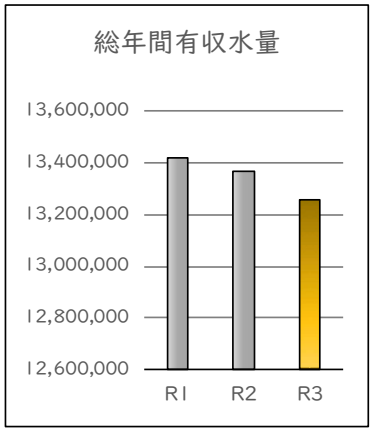


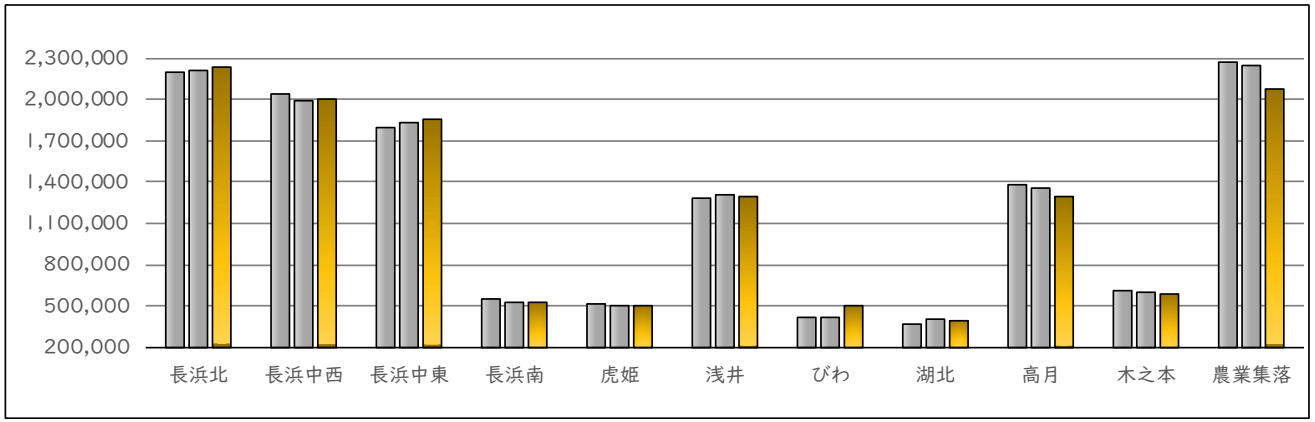






公共下水道事業＋農業集落排水事業





特定排水の推移･･･
　対前年排水汚水量比較では、昨年度特に影響が大きかったホテル・飲食、観光業関係をはじめ、それ以外の業態でも約6割が増加

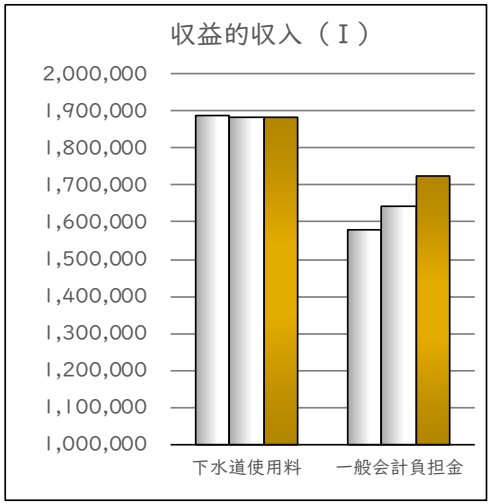
総有収水量･･･
　農業集落排水を加えた処理水量は、人口減少や節水型機器の普及により年々減少

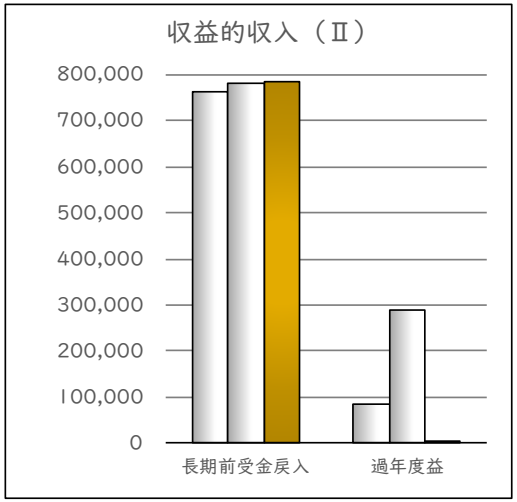
【収益的収入及び支出】（税込）

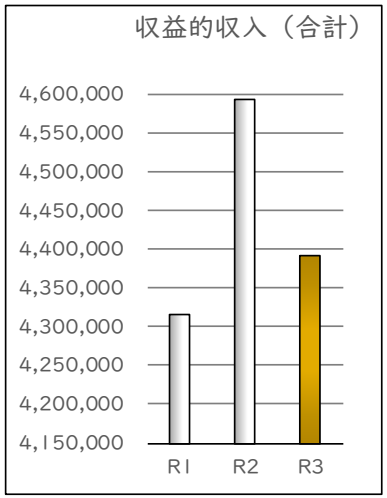
収　入

（単位：千円）

科目	R1決算額	R2決算額	R3決算額	前年度比較	前々年度比較
下水道事業収益	4,316,696	4,594,146	4,392,524	△ 201,622	75,828
営業収益	1,904,524	1,907,442	1,909,461	2,019	4,937
公共下水道使用料	1,885,678	1,881,384	1,881,500	116	△ 4,178
雨水処理負担金	17,292	25,145	26,996	1,851	9,704
その他営業収益	1,554	913	965	52	△ 589
営業外収益	2,328,678	2,398,399	2,482,504	84,105	153,826
負担金	333,550	828,678	294,879	△ 533,799	△ 38,671
補助金	1,229,053	789,069	1,402,725	613,656	173,672
長期前受金戻入	763,996	779,708	784,126	4,418	20,130
雑収益	2,079	944	774	△ 170	△ 1,305
特別利益	83,494	288,305	559	△ 287,746	△ 82,935
過年度損益修正益	69,124	285,652	8	△ 285,644	△ 69,116
その他特別利益	14,370	2,653	551	△ 2,102	△ 13,819





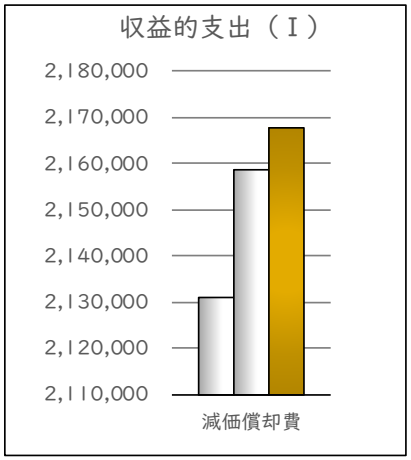


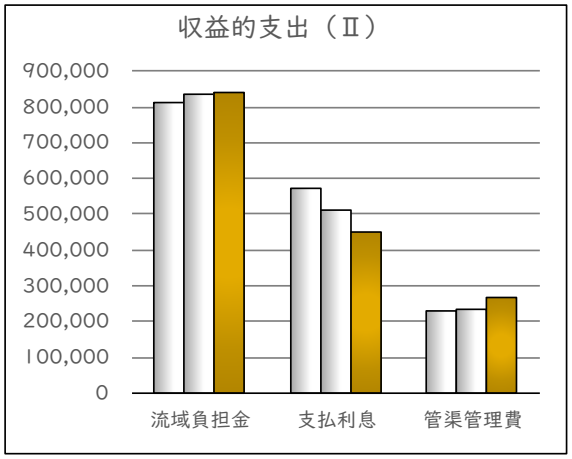
収益的収入の推移･･･
　令和2年度は、流域下水道維持管理負担金の返還金を特別利益に計上

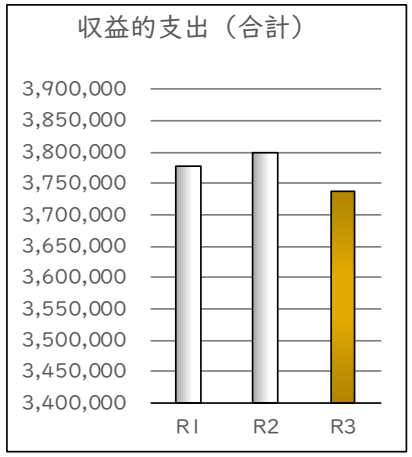
支　出

（単位：千円）

科目	R1決算額	R2決算額	R3決算額	前年度比較	前々年度比較
下水道事業費用	3,777,589	3,799,566	3,738,232	△ 61,334	△ 39,357
営業費用	3,174,002	3,228,846	3,275,362	46,516	101,360
管渠管理費	105,624	116,396	115,230	△ 1,166	9,606
流域下水道維持管理費	813,529	834,418	838,303	3,885	24,774
総係費	123,931	119,265	154,053	34,788	30,122
減価償却費	2,130,918	2,158,767	2,167,776	9,009	36,858
営業外費用	601,974	570,280	457,952	△ 112,328	△ 144,022
支払利息及び企業債取扱	573,708	511,056	451,429	△ 59,627	△ 122,279
消費税及び地方消費税	28,177	59,179	6,452	△ 52,727	△ 21,725
雑支出	89	45	71	26	△ 18
特別損失	1,613	440	4,918	4,478	3,305
貸倒損失	913	436	4,365	3,929	3,452
過年度損益修正額	700	4	553	549	△ 147







収益的支出の推移･･･

農業集落排水の接続等取得資産に係る減価償却費の増加

償還の進捗による支払利息の減少

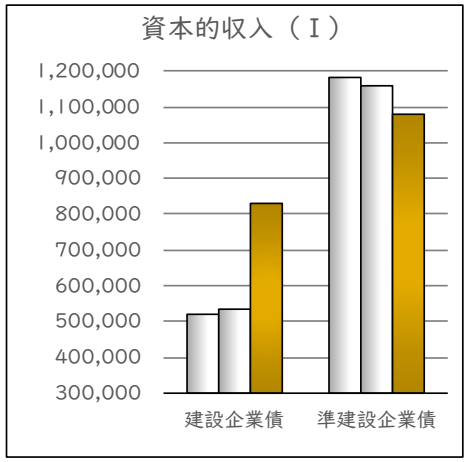
令和２年度特別利益に計上した流域下水道維持管理負担金の返還金を特定収入として申告したことによる令和３年度消費税及び地方消費税の減

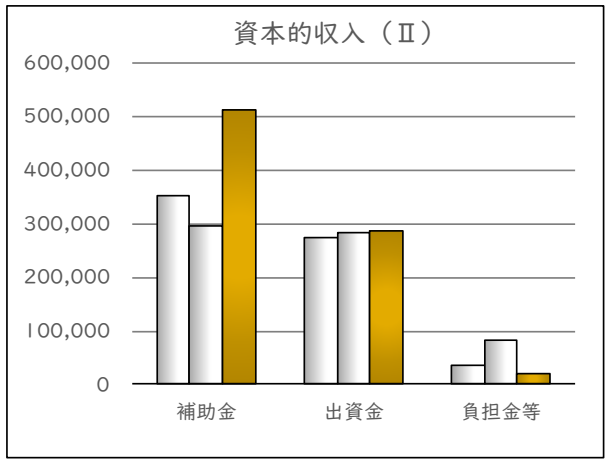
【資本的収入及び支出】（税込）

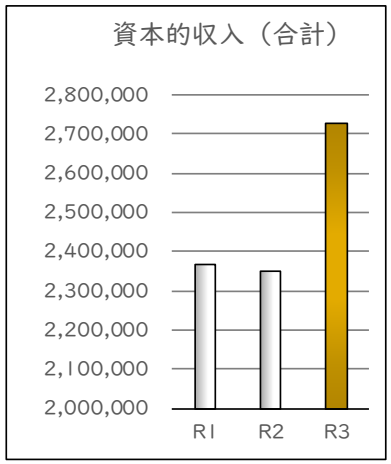
収　入

（単位：千円）

科目	R1決算額	R2決算額	R3決算額	前年度比較	前々年度比較
資本的収入	2,366,010	2,351,076	2,726,433	375,357	360,423
企業債	1,701,700	1,688,800	1,907,800	219,000	206,100
建設企業債	517,700	532,000	830,900	298,900	313,200
準建設企業債	1,184,000	1,156,800	1,076,900	△ 79,900	△ 107,100
出資金	275,204	282,277	287,196	4,919	11,992
補助金	352,734	296,294	511,490	215,196	158,756
負担金	36,372	83,705	19,947	△ 63,758	△ 16,425
諸収入	0	0	0	0	0





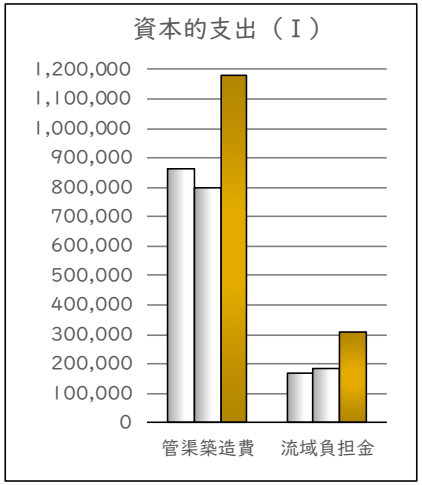


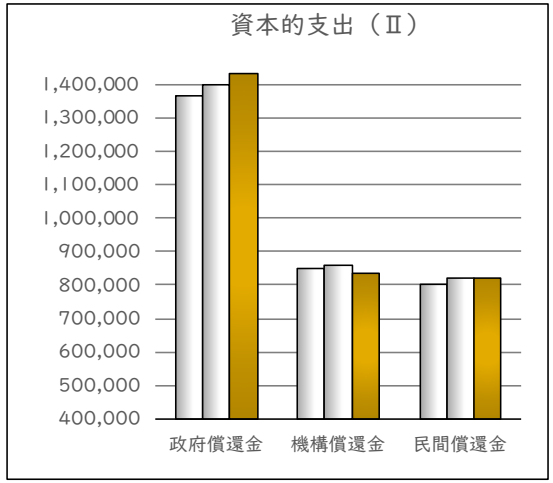
資本的収入の推移･･･
　令和２年度で湖北広域行政事務センターの整備負担金を受入

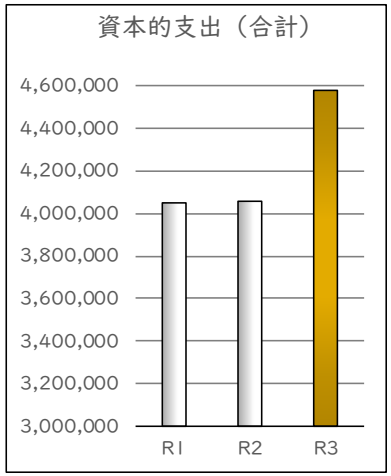
支　出

（単位：千円）

科目	R1決算額	R2決算額	R3決算額	前年度比較	前々年度比較
資本的支出	4,047,475	4,059,175	4,579,117	519,942	531,642
建設改良費	1,025,926	983,005	1,488,373	505,368	462,447
管渠築造費	860,092	798,200	1,179,224	381,024	319,132
流域下水道整備負担金	165,834	184,805	309,149	124,344	143,315
償還金	3,021,549	3,076,170	3,090,744	14,574	69,195
水洗便所改造資金貸付事業支出	0	0	0	0	0







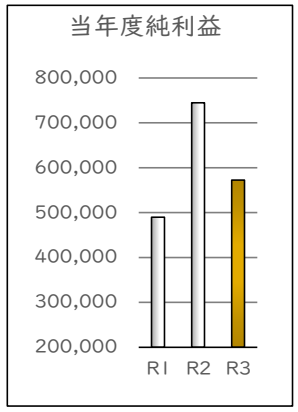
（単位：千円）

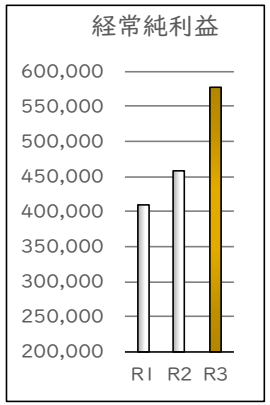
科目	R1決算額	R2決算額	R3決算額	前年度比較	前々年度比較
資本的収支で不足する額	1,681,465	1,708,099	1,852,684	144,585	171,219
補てん財源	1,681,465	1,708,099	1,852,684	144,585	171,219
消費税資本勘定調整額	48,531	48,431	80,943	32,512	32,412
減債積立金	405,325	490,575	746,148	255,573	340,823
過年度分損益勘定留保資金	123,593	262,966	472,976	210,010	349,383
当年度分損益勘定留保資金	1,104,016	906,127	552,617	△ 353,510	△ 551,399

資本的支出の推移･･･
　接続工事の増による事業費の増
　償還金は増加しているが、利息を含めた返済額は減少

【損益計算書】（税抜）　　（単位：千円）

科目	R1決算額	R2決算額	R3決算額	前年度比較	前々年度比較
経常収益	4,085,698	4,135,438	**4,221,386**	85,948	135,688
営業収益	1,756,533	1,736,684	**1,738,530**	1,846	△ 18,003
公共下水道使用料	1,737,706	1,710,628	**1,710,571**	△ 57	△ 27,135
雨水処理負担金	17,292	25,145	**26,996**	1,851	9,704
営業外収益	2,329,165	2,398,754	**2,482,856**	84,102	153,691
負担金	333,550	828,678	**294,879**	△ 533,799	△ 38,671
補助金	1,229,053	789,069	**1,402,725**	613,656	173,672
長期前受金戻入	763,996	779,708	**784,126**	4,418	20,130
経常費用	3,676,997	3,677,126	**3,643,708**	△ 33,418	△ 33,289
営業費用	3,096,623	3,141,309	**3,183,876**	42,567	87,253
減価償却費	2,130,918	2,158,767	**2,167,776**	9,009	36,858
営業外費用	580,374	535,817	**459,832**	△ 75,985	△ 120,542
支払利息	573,708	511,056	**451,429**	△ 59,627	△ 122,279
経常損益	408,701	458,312	**577,678**	119,366	168,977
特別利益	83,435 消費税の還付	288,277 流域負担金の返還	**559**	△ 287,718	△ 82,876
特別損失	1,561	440	**4,889**	4,449	3,328
当年度純利益	490,575	746,149	**573,348**	△ 172,801	82,773





【剰余金処分予定計算書】　　（単位：千円）

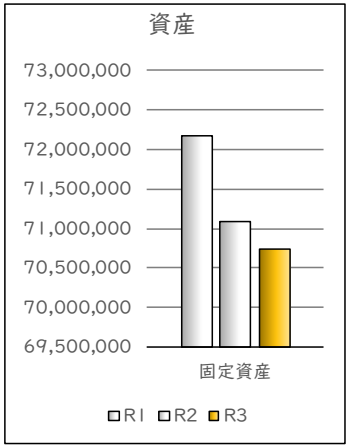
科目	R1決算額	R2決算額	R3決算額
未処分利益剰余金	490,575	746,149	**573,348**
減債積立金積立	490,575	746,149	**573,348**
減債積立金処分	△ 405,325	△ 490,575	**△ 746,149**
資本金組入	405,325	490,575	**746,149**
繰越利益剰余金	0	0	**0**

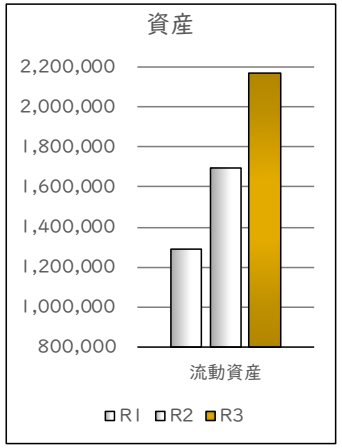
純利益の推移･･･
　令和３年度の経常利益は、5億7千万円を計上、昨年に比べ1億2千万円の増
　特別損益を加えた純利益は5億7千万円で1億7千万円の減（令和２年度に特別利益で流域負担金2億8千万円の返還金を処理したため）

【貸借対照表】

借　方　　（単位：千円）

科目	R1決算額	R2決算額	R3決算額	前年度比較	前々年度比較
固定資産	72,180,554	71,081,288	**70,732,356**	△ 348,932	△ 1,448,198
有形固定資産	65,012,929	64,039,781	**63,707,793**	△ 331,988	△ 1,305,136
土地	2,156	2,156	**2,156**	0	0
構築物	63,750,216	62,168,869	**61,490,346**	△ 678,523	△ 2,259,870
機械及び装置	578,851	613,474	**645,764**	32,290	66,913
工具・器具・備品	3,310	3,310	**3,310**	0	0
リース資産	2,318	1,411	**3,406**	1,995	1,088
建設仮勘定	676,078	1,250,561	**1,562,811**	312,250	886,733
無形固定資産	7,167,625	7,041,507	**7,024,563**	△ 16,944	△ 143,062
流域下水道施設利用権	7,167,625	7,041,507	**7,024,563**	△ 16,944	△ 143,062
投資その他資産	0	0	**0**	0	0
流動資産	1,290,168	1,693,529	**2,171,762**	478,233	881,594
現金・預金	904,701	1,152,462	**1,127,643**	△ 24,819	222,942
未収金	385,467	541,067	**1,044,119**	503,052	658,652
前払金・仮払金	0	0	**0**	0	0
資産合計	73,470,722	72,774,817	**72,904,118**	129,301	△ 566,604

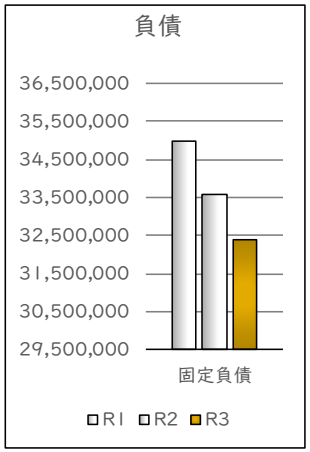


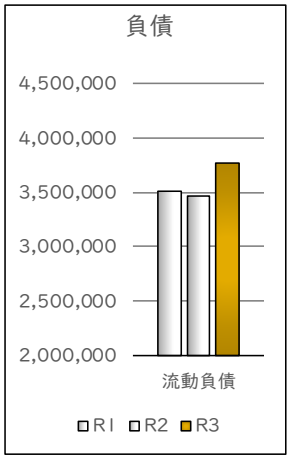


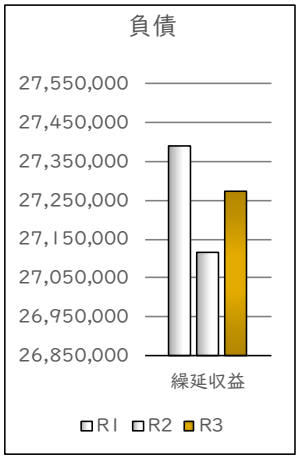
資産の状況･･･
　構築物の内、令和3年度に取得した下水道管渠資産は15億2745万円、償却した資産は18億1654万円となり、差引、2億8909万円の資産が減少

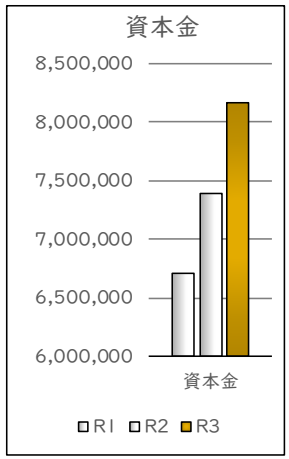
貸　方　　（単位：千円）

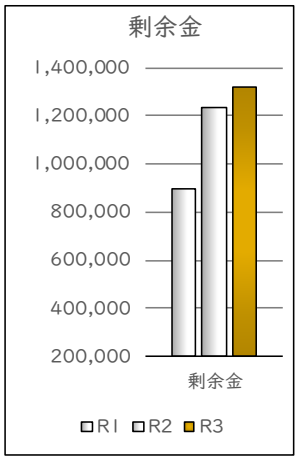
科目	R1決算額	R2決算額	R3決算額	前年度比較	前々年度比較
固定負債	34,968,440	33,565,599	32,375,756	△ 1,189,843	△ 2,592,684
企業債	34,967,852	33,565,599	32,373,676	△ 1,191,923	△ 2,594,176
リース債務	588	0	2,080	2,080	1,492
流動負債	3,511,317	3,463,557	3,765,432	301,875	254,115
企業債	3,075,032	3,089,914	3,098,893	8,979	23,861
引当金	14,361	13,981	12,291	△ 1,690	△ 2,070
リース債務	1,008	588	580	△ 8	△ 428
未払金	420,380	358,907	653,111	294,204	232,731
仮受金・前受金	0	2	0	△ 2	0
その他流動負債	536	165	557	392	21
繰延収益	27,391,340	27,117,610	27,274,335	156,725	△ 117,005
長期前受金	27,391,340	27,117,610	27,274,335	156,725	△ 117,005
負債合計	65,871,097	64,146,766	63,415,523	△ 731,243	△ 2,455,574
資本金	6,703,725	7,391,327	8,169,098	777,771	1,465,373
剰余金	895,900	1,236,724	1,319,497	82,773	423,597
資本合計	7,599,625	8,628,051	9,488,595	860,544	1,888,970
負債・資本合計	73,470,722	72,774,817	72,904,118	129,301	△ 566,604









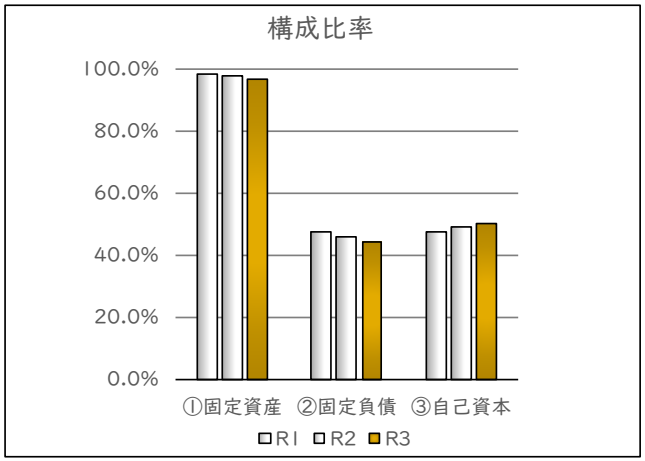


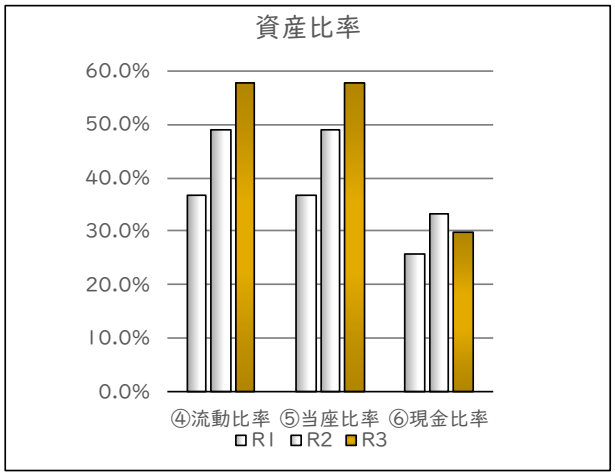
負債・資本の状況･･･
　負債は減少
　剰余金処分後は資本金に組入れているため、自己資本は増加

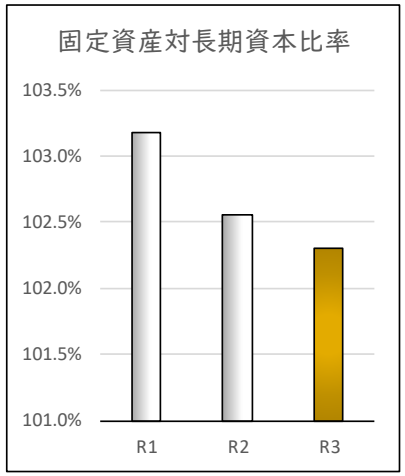
【経営指標】

科目	R1決算額	R2決算額	R3決算額	摘　　要
①　固定資産構成比率	98.2%	97.7%	97.0%	固定資産／総資産
②　固定負債構成比率	47.6%	46.1%	44.4%	固定負債／負債資本合計
③　自己資本構成比率	47.6%	49.1%	50.4%	（自己資本＋繰延収益)／負債資本合計
固定資産対長期資本比率	103.2%	102.6%	102.3%	固定資産／（自己資本＋固定負債＋繰延収益）
固定比率	206.3%	198.9%	192.4%	固定資産／（自己資本＋繰延収益）
④　流動比率	36.7%	48.9%	57.7%	流動資産／流動負債
⑤　当座資産(当座)比率	36.7%	48.9%	57.7%	（現金預金＋未収金＋貸倒引当金）／流動負債
⑥　現金比率	25.8%	33.3%	29.9%	現金預金／流動負債

経営指標の推移･･･
　令和３年度の経営指標は、２年度に比べて概ね改善







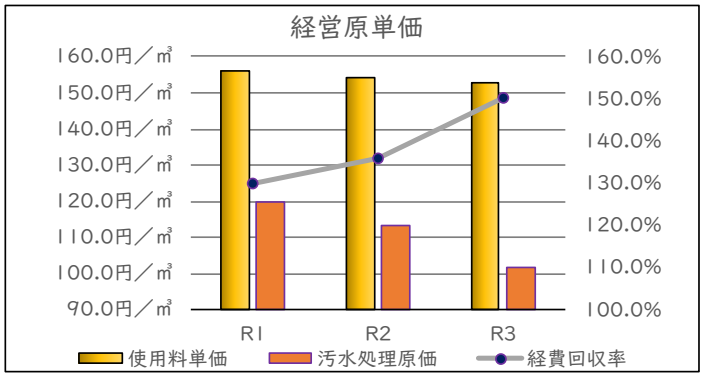
①　総資産に占める固定資産の割合 ⇩
②　総資本に対する固定負債の割合 ⇩
③　総資本に占める自己資本の割合 ⇧

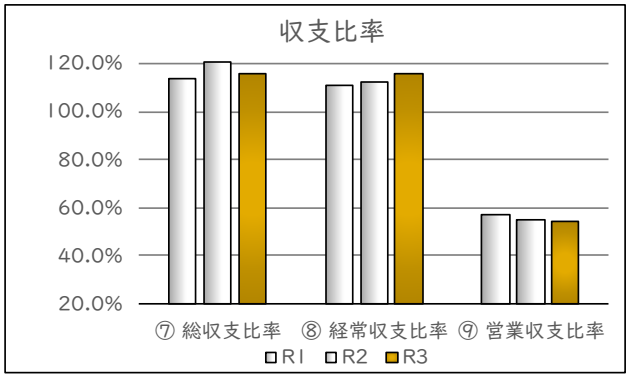
④　流動負債に対する流動資産の割合⇧　目標100%　固定資産の借入金調達比率⇩
⑤　流動負債に対する当座資本の割合⇧
⑥　現金に対する流動負債の割合 ⇧
※流動負債・・・1年以内に償還義務がある企業債

【経営指標】

科目	R1決算額	R2決算額	R3決算額	摘　　要
⑦　総収支比率	113.3%	120.3%	**115.7%**	総収益／総費用
⑧　経常収支比率	111.1%	112.5%	**115.9%**	経常収益／経常費用
⑨　営業収支比率	56.7%	55.3%	**54.6%**	営業収益／営業費用
使用料単価	155.9円／㎥	154.0円／㎥	**153.0円／㎥**	下水道使用料／有収水量
汚水処理原価	119.9円／㎥	113.2円／㎥	**101.8円／㎥**	汚水処理費／有収水量
経費回収率	130.0%	136.0%	**150.3%**	使用料単価／汚水処理原価

経営指標の推移･･･
　コロナ禍の影響で、有収水量が減少し使用料単価が減少、支払利息の減少等で汚水処理原価も減少、差引原単価は41円から51円に黒字幅は増大
総収支比率は115%を超える黒字

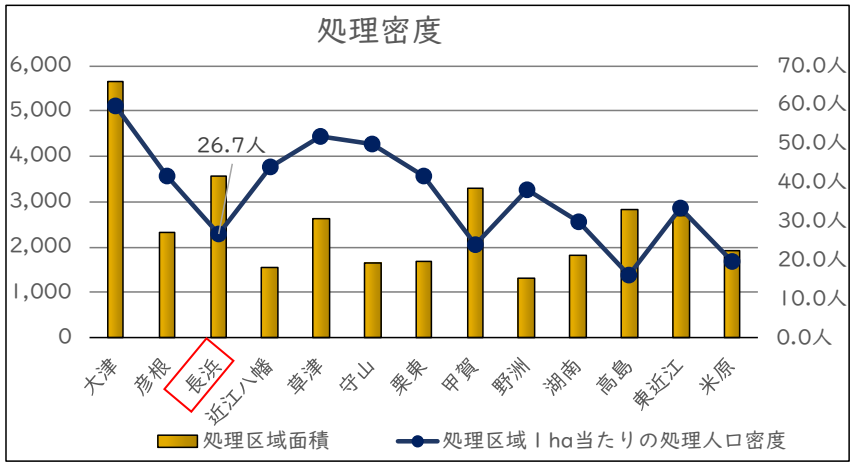


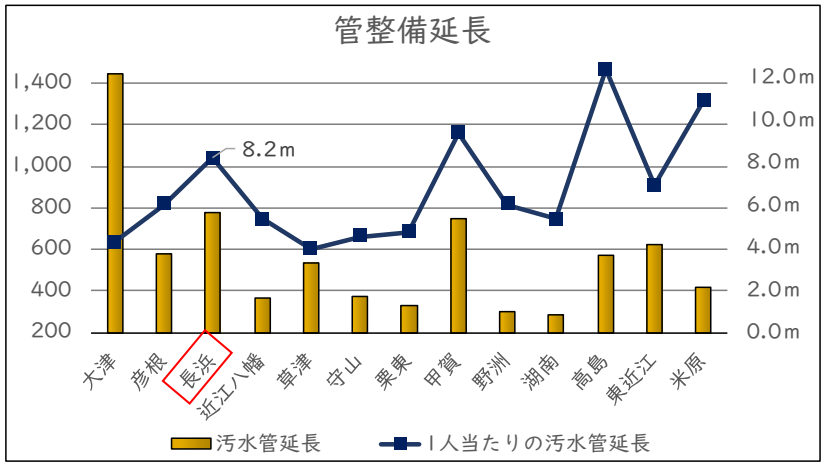


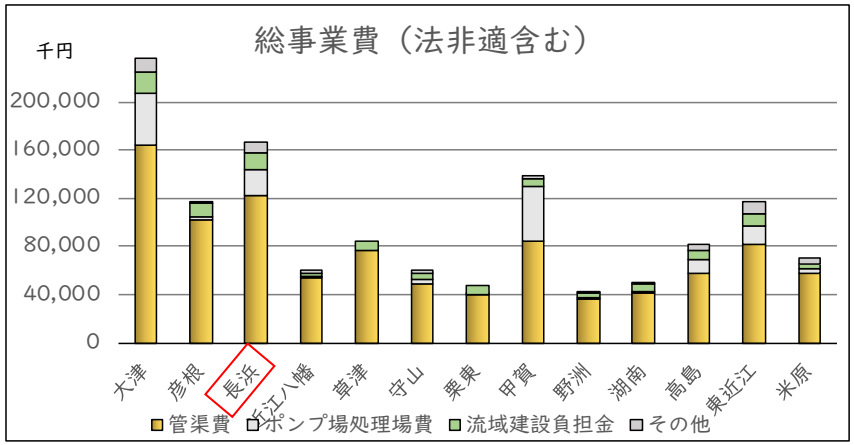
使用料単価　　1㎥を処理するために徴収する使用料：150円以上
汚水処理原価　1㎥を処理するために要する経費
経費回収率　　処理経費を使用料で回収する割合　100%以上

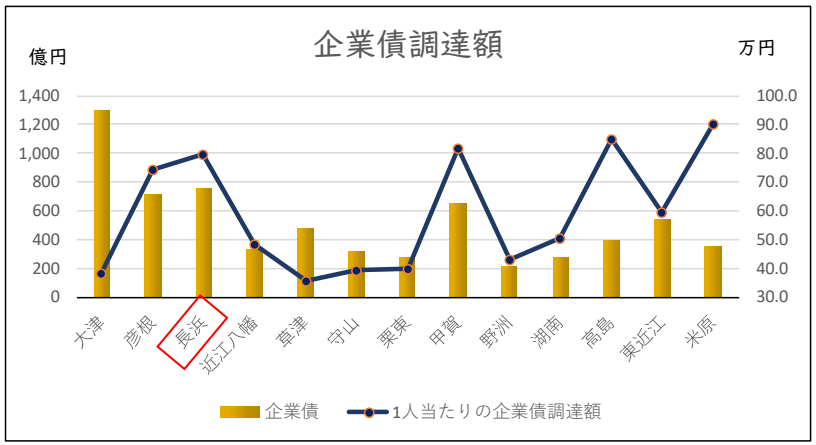
⑦　総費用が総収益によって賄われている割合　100%以上
⑧　経常費用が経常収益によって賄われている割合　100%以上
⑨　営業費用が営業収益によって賄われている割合
・・・使用料収入以外の収入への依存度

県内他市との比較（令和２年度決算状況調査）







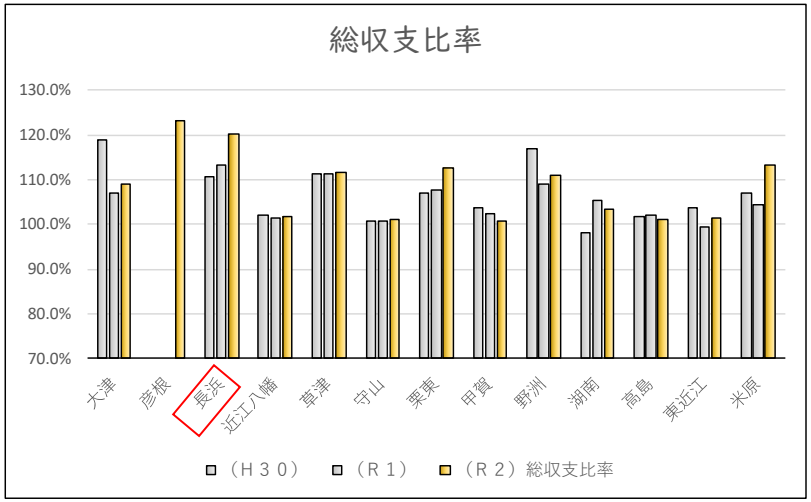


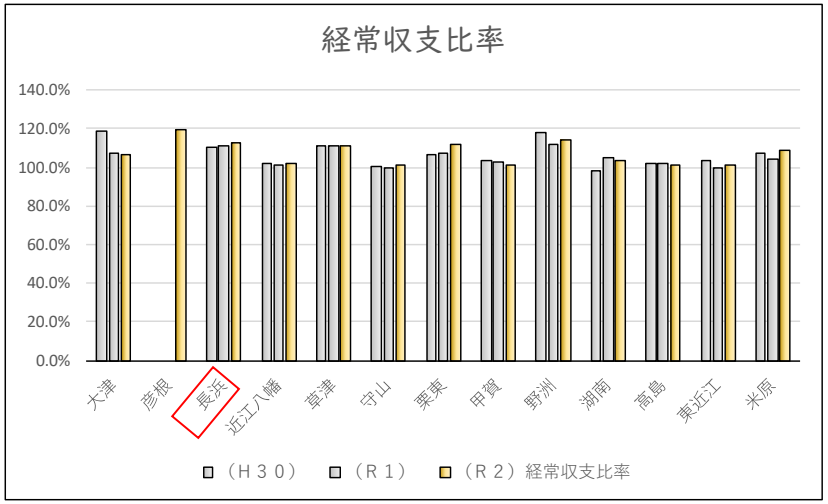
経営環境の比較･･･

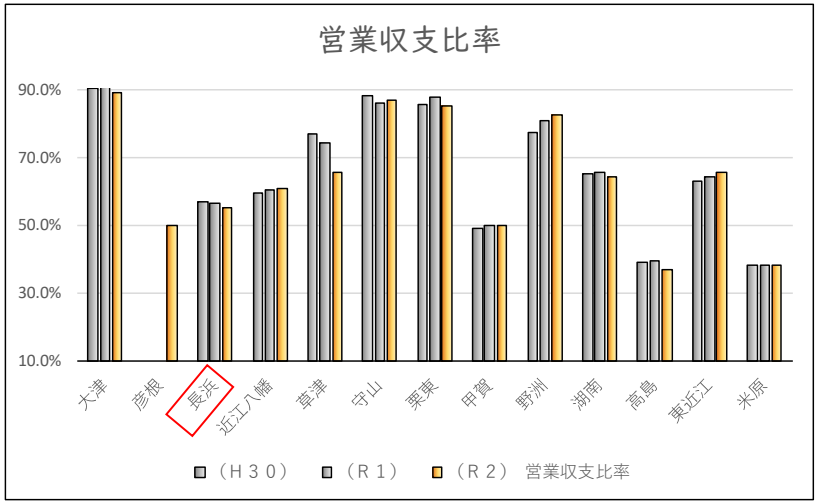
長浜市の下水道を経営するための環境は、決して恵まれたものではない

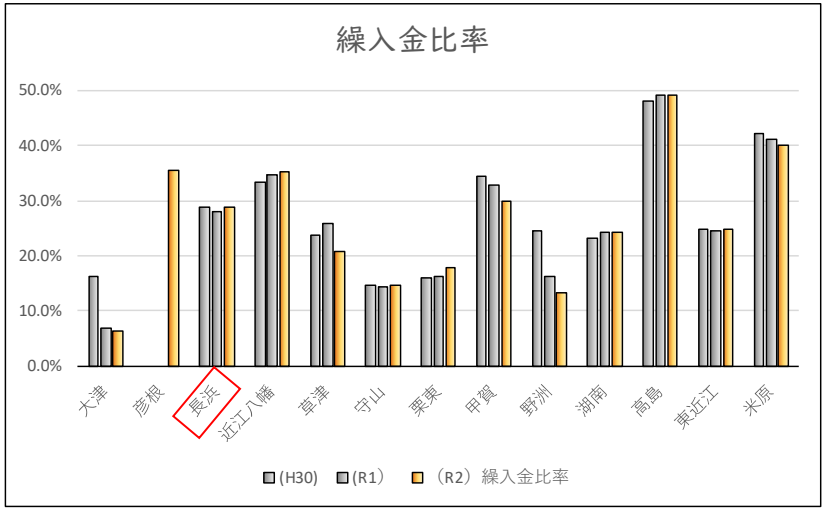
守山市と比較すると、処理密度はha当り27人と半分、１人当りの管延長は8ｍと2倍、１人当りの整備事業費も2倍の140万円、企業債も2倍の80万円を調達している。

県内他市との比較（令和２年度決算状況調査）



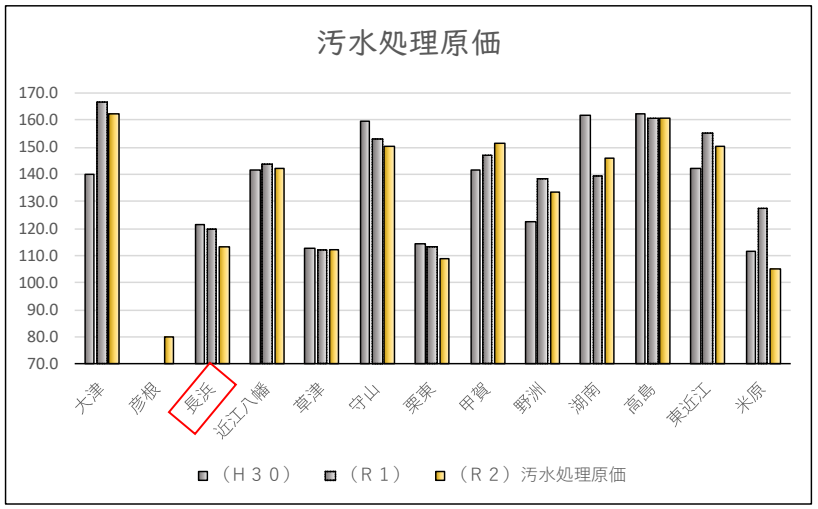


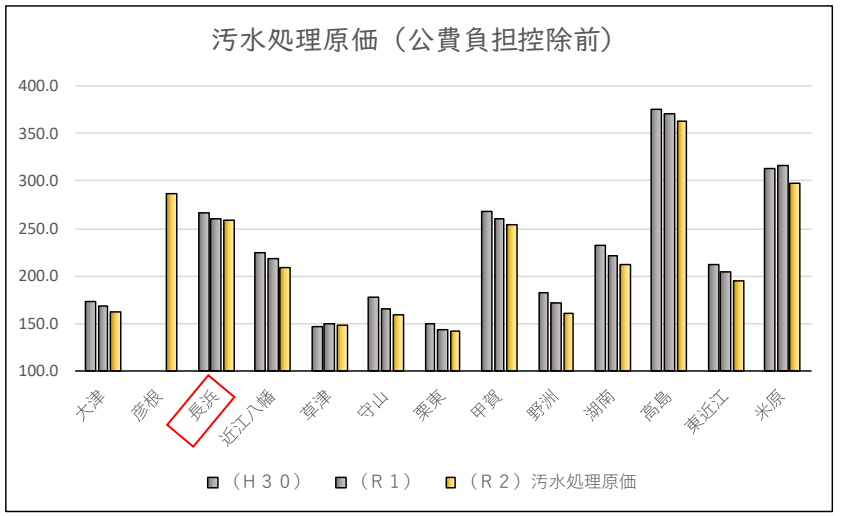


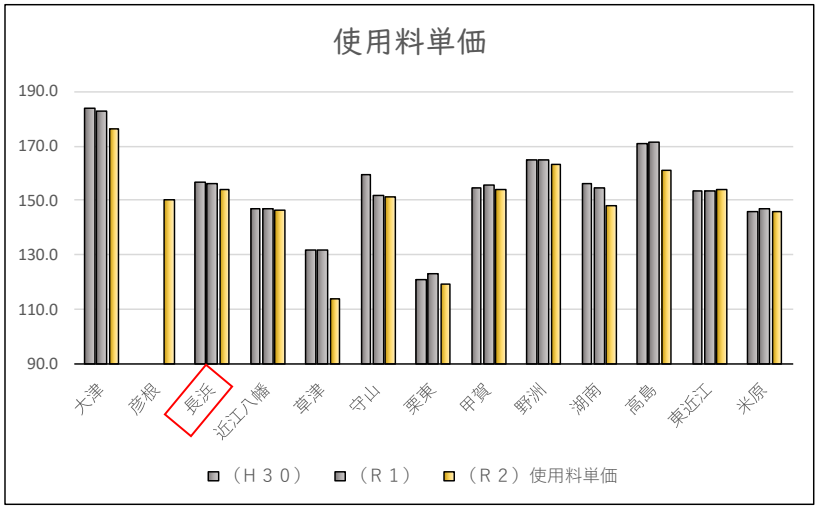


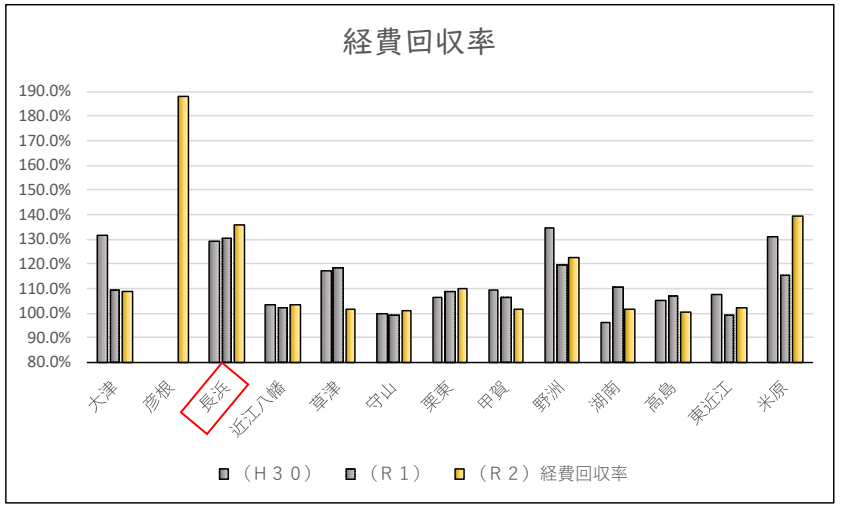
収支比率の推移･･･
　令和２年度の県内他市の決算状況を比較すると収支比率は、健全な経営状態を示している
　処理密度の低い経営環境から高資本整備となっているため、一般会計からの繰出しによる経営基盤の強化を図っている。

県内他市との比較（令和２年度決算状況調査）



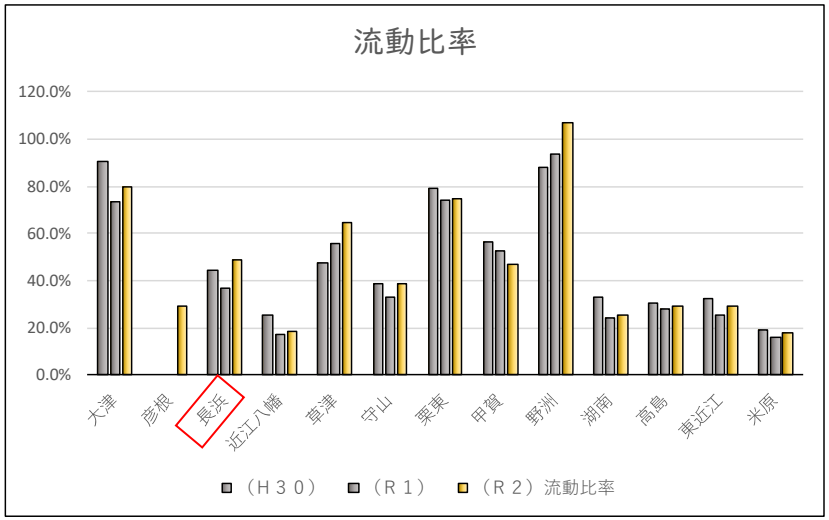


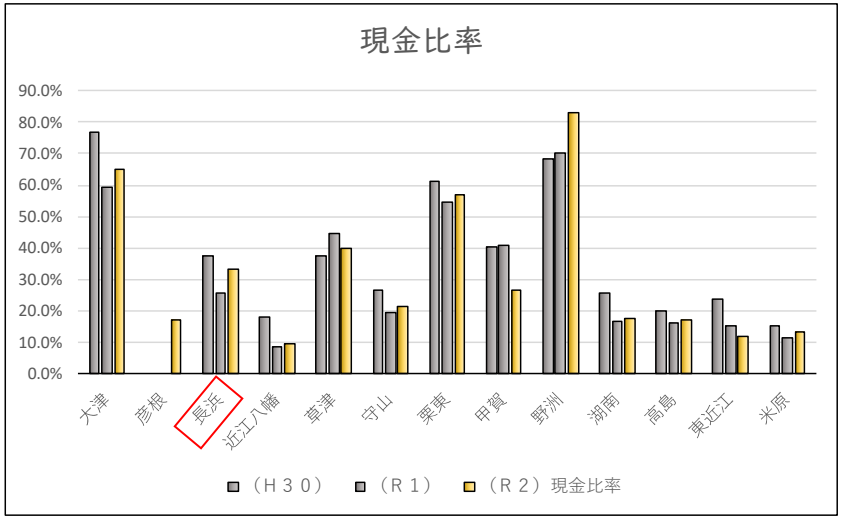


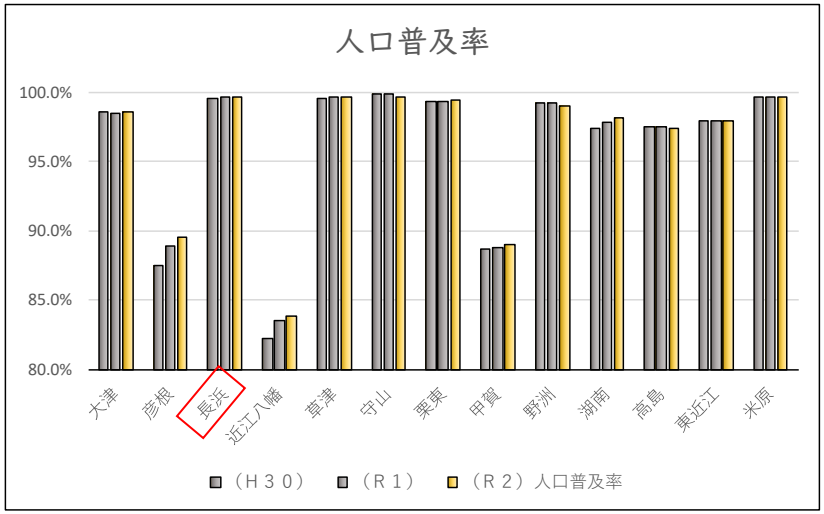


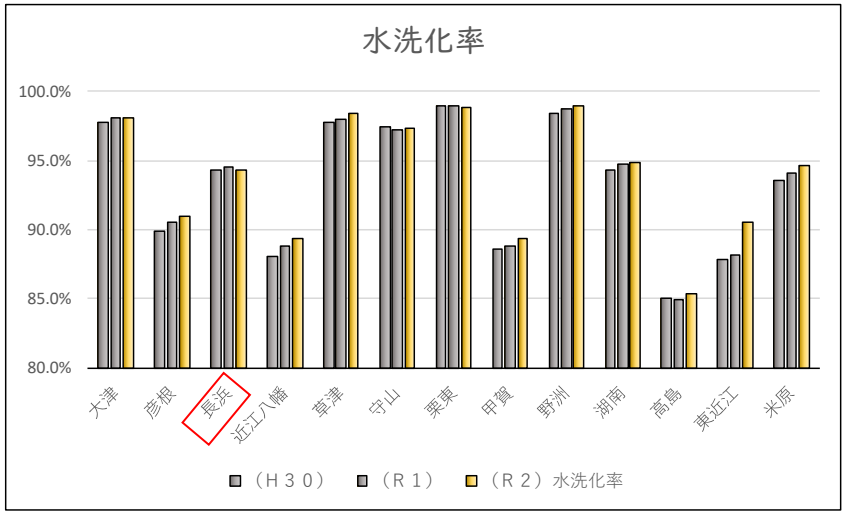
原単価の推移･･･
　汚水処理原価は、湖南中部地域が低くなっている。公費負担を差し引いた原価では、大津市等で繰出しを抑制した改善が行われている

県内他市との比較（令和２年度決算状況調査）









経営指標の推移･･･

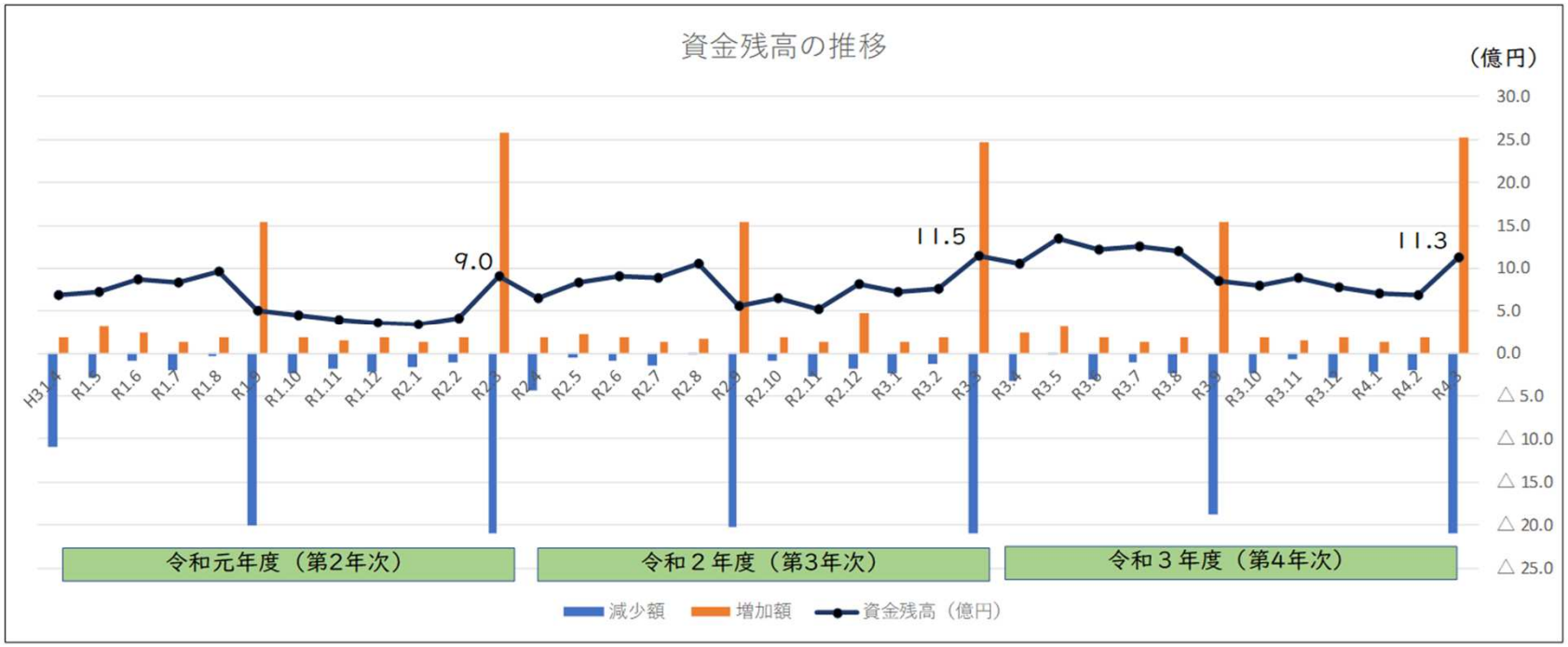
大津市等において、一般会計負担金の抑制により現金資産に関わる比率が減少している

概成を示す人口普及率は、4市が99.7%以上

キャッシュ・フロー計算書

区分	R1決算額	R2決算額	R3決算額	前年度比較	前々年度比較
業務活動キャッシュ・フロー	1,479,702	2,063,390	**1,366,871**	△ 696,519	△ 112,831
当年度純利益	490,575	746,149	573,348	△ 172,801	82,773
未収金	△ 62,866	△ 100,488	△ 552,965	△ 452,477	△ 490,099
未払金	△ 125,022	42,959	△ 40,161	△ 83,120	84,861
減価償却費（非現金）	2,130,918	2,158,767	2,167,776	9,009	36,858
長期前受金戻入額(非現金)	△ 763,996	△ 779,708	△ 784,126	△ 4,418	△ 20,130
引当金･その他(非現金)	△ 189,907	△ 4,289	2,999	7,288	192,906
投資活動キャッシュ・フロー	△ 562,218	△ 709,528	**△ 495,074**	214,454	67,144
資産の取得（公共下水道）	△ 782,123	△ 833,469	**△ 985,635**	△ 152,166	△ 203,512
資産の取得（流域下水道）	△ 130,558	△ 169,959	**△ 38,204**	131,755	92,354
国庫補助金の収入	321,840	265,137	**455,502**	190,365	133,662
負担金の収入	28,623	28,763	**73,263**	44,500	44,640
財務活動キャッシュ・フロー	△ 1,616,662	△ 1,106,101	**△ 896,616**	209,485	720,046
企業債の借入	1,701,700	1,688,800	1,907,800	219,000	206,100
企業債の償還	△ 3,592,558	△ 3,076,170	△ 3,090,745	△ 14,575	501,813
リース債務の返済	△ 1,008	△ 1,008	△ 867	141	141
出資金の収入	275,204	282,277	287,196	4,919	11,992
資金増加額	△ 699,177	247,761	**△ 24,819**	△ 272,580	674,358
資金期首残高	1,603,878	904,701	**1,152,462**	247,761	△ 451,416
資金期末残高	904,701	1,152,462	**1,127,643**	△ 24,819	222,942

キャッシュ・フロー･･･
　投資活動、財務活動を業務活動で補っている状況



資金の推移･･･

毎年度、9月、3月が企業債の償還月となり、9月に一般会計負担金の8割を受け入れ、3月に企業債を借り入れている。

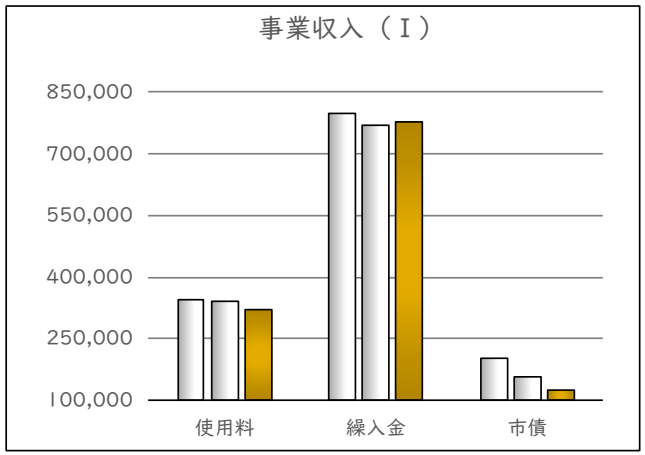
9月支払が20億円近くにのぼるため、中期経営計画期間中の目標を20億円の確保としている。

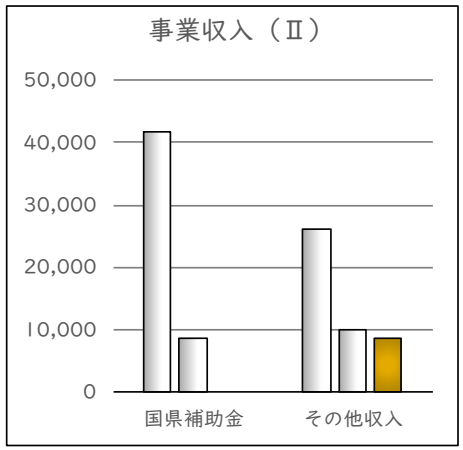
農業集落排水事業

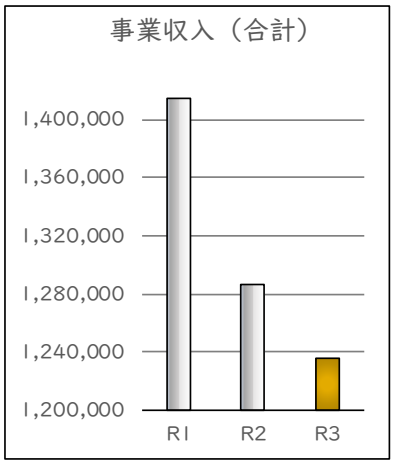
収　入

（単位：千円）

科目	R1決算額	R2決算額	R3決算額	前年度比較	前々年度比較
使用料及び手数料	343,096	340,002	321,856	△ 18,146	△ 21,240
国庫支出金	37,092	8,000	0	△ 8,000	△ 37,092
県支出金	4,619	525	0	△ 525	△ 4,619
財産収入	262	305	223	△ 82	△ 39
繰入金	799,630	772,000	779,027	7,027	△ 20,603
繰越金	2,742	2,562	2,688	126	△ 54
諸収入	23,149	6,983	5,804	△ 1,179	△ 17,345
市債	203,700	156,100	125,500	△ 30,600	△ 78,200
計	1,414,290	1,286,477	1,235,098	△ 51,379	△ 179,192







事業収入の推移･･･

収入の６割は一般会計繰入金で、農業集落排水処理を賄っている

支　出

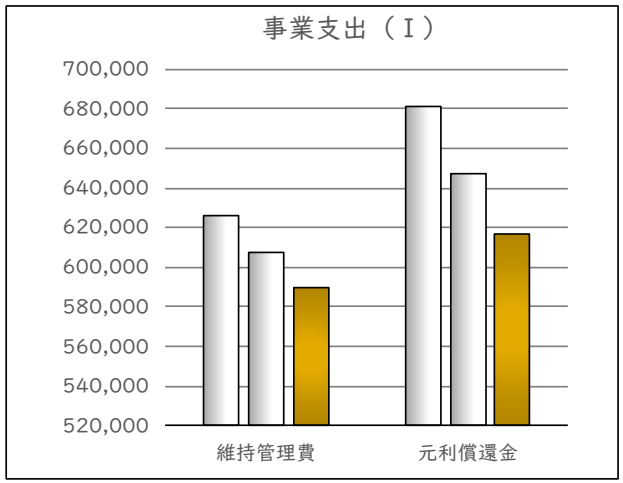
（単位：千円）

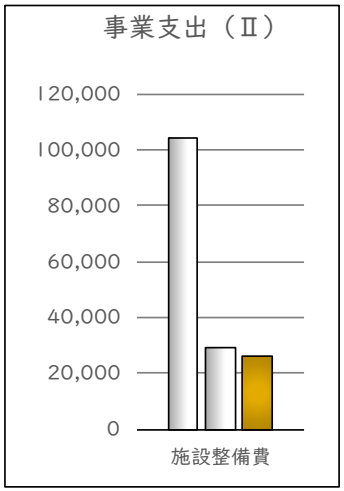
科目	R1決算額	R2決算額	R3決算額	前年度比較	前々年度比較
総務費	36,221	28,376	**26,185**	△ 2,191	△ 10,036
一般管理費	36,221	28,376	**26,185**	△ 2,191	△ 10,036
農業集落排水事業費	694,292	608,138	**589,721**	△ 18,417	△ 104,571
施設管理費	590,186	579,188	**563,727**	△ 15,461	△ 26,459
施設整備費	104,106	28,950	**25,994**	△ 2,956	△ 78,112
公債費	681,215	647,274	**616,520**	△ 30,754	△ 64,695
元金	582,050	563,377	**547,811**	△ 15,566	△ 34,239
利子	99,165	83,897	**68,709**	△ 15,188	△ 30,456
計	1,411,728	1,283,788	**1,232,426**	△ 51,362	△ 179,302

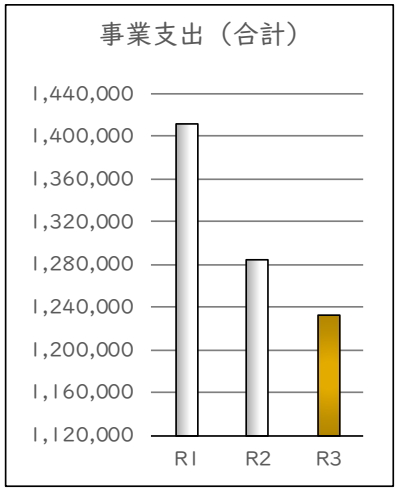
事業支出の推移･･･

維持管理費は、公共下水道への接続による施設の廃止により縮小が進んでいる

元利償還金は、30年を経過する施設に充てた企業債の償還が満了している



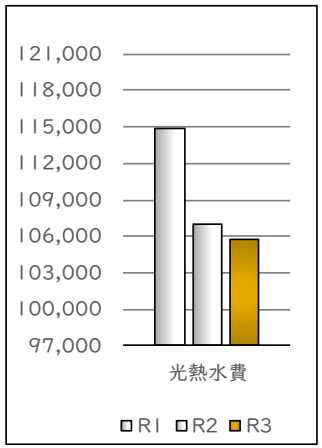


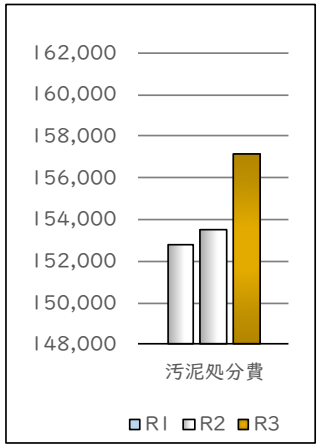


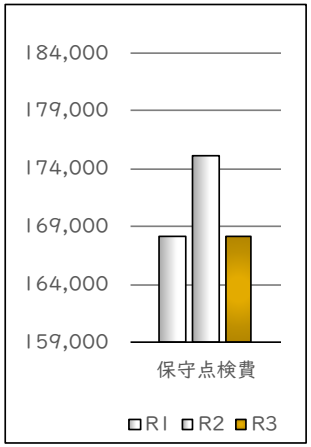
施設管理費の施設廃止に伴う推移

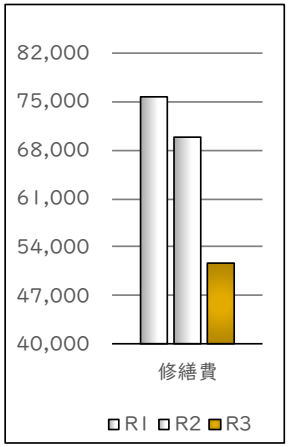
(単位：千円)

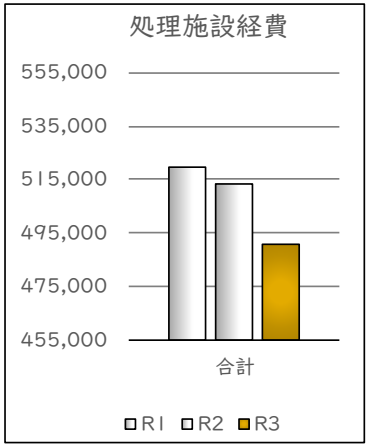
科目	H29決算額	R1決算額	R2決算額	R3決算額	着手前年度との比較
処理施設経費	539,715	519,326	513,605	**490,901**	△ 48,814
電気料	121,554	113,458	105,755	**104,742**	△ 16,812
水道料	1,375	1,434	1,234	**1,051**	△ 324
修繕料	89,868	75,728	69,792	**51,726**	△ 38,142
薬品費	4,435	5,968	6,514	**6,652**	2,217
通信回線料	1,293	833	697	**588**	△ 705
11条検査手数料	1,018	967	944	**910**	△ 108
汚泥引抜作業委託	153,810	152,776	153,549	**157,106**	3,296
保守点検委託	166,362	168,162	175,120	**168,126**	1,764









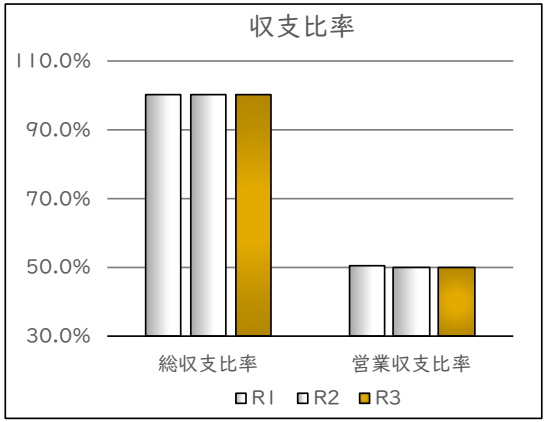


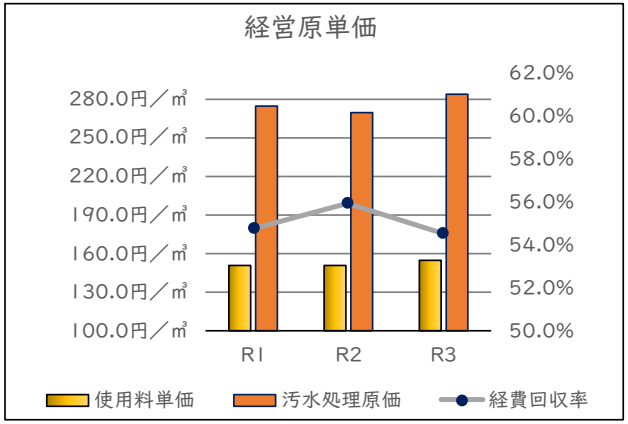
処理施設経費の推移･･･

公共下水道接続による廃止の効果として、接続実施前（平成29年度）と比べ、光熱水費で1700万円、修繕で3800万円が削減できている

【経営指標】

科目	R1決算額	R2決算額	R3決算額	摘　　要
総収支比率	100.2%	100.2%	100.2%	総収益／総費用
営業収支比率	50.5%	50.2%	49.8%	営業収益／営業費用
使用料単価	150.7円／㎥	151.1円／㎥	154.9円／㎥	下水道使用料／有収水量（税込）
汚水処理原価	275.2円／㎥	270.0円／㎥	284.0円／㎥	汚水処理費／有収水量（税込）
経費回収率	54.8%	55.9%	54.5%	使用料単価／汚水処理原価





経営指標の推移･･･

　汚水処理原価は有収水量の減少により増加している

　内、使用料で回収できている割合は50%に留まっている